小城市立三日月中学校　令和８年度　第１２号　令和８年１１月４日
文責　校長　原田　常昭

叡知

《学校教育目標》
「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く生徒の育成」
～夢・挑戦・協働　三中～

「イトスギに託す願い」
～命を大切にし、思いやりの心を未来へ～

日ごとに秋が深まり、校庭の木々にも季節の彩りが感じられるようになりました。そんな中、本校に赤十字・青少年赤十字のシンボルツリーである「イトスギ」が贈呈されました。

イトスギは、赤十字誕生のきっかけとなったイタリア・ソルフェリーノの丘に群生していた樹木です。空に向かってまっすぐ伸びるその姿は、生命の尊さや平和への願いを私たちに伝えてくれます。

青少年赤十字が掲げる「気づき・考え・実行する」という精神は、本校が大切にする主体性や思いやり、協働する心にも通じています。



今回の贈呈を機に、互いの命と個性を尊重し、困っている人に進んで手を差し伸べる心を育んでいきたいと思います。イトスギの成長とともに、生徒たちの優しさと志が大きく育つことを願っています。

◆全国の舞台で輝く！
三中生の快挙を知事に報告





9月28日、佐賀県庁県民ホールにて「SAGA部活全国大会（スポーツ）上位入賞者等知事報告会」が開催され、全国・国際大会で優秀な成績を収めた中高生が、その活躍を山口知事に報告しました。

本校からは、3年の米田壮志さんが「カラテドリームフェスティバル2026国際大会」中学3年男子中量級で優勝、1年の堤由衣さんが「全国中学校体育大会ソフトテニス競技」女子団体で第3位という輝かしい成績を収め、報告会に参加しました。日々の努力と挑戦が実を結んだ素晴らしい成果です。二人の健闘を心からたたえるとともに、今後のさらなる活躍を期待しています。

◆感性が輝く芸術の秋　～美術部作品展～



10月6日から11日まで、県内4会場で「Art Club Exhibition’26」が開催されました。佐賀県立美術館には、佐賀中部地区16校の中学校美術部員による個性豊かな作品が並び、本校美術部員の力作も展示されました。



一つ一つの作品には、生徒たちの自由な発想や豊かな感性、創作への熱い思いが込められており、心を動かされました。芸術を通して自分らしさを表現し、互いのよさを認め合うことの大切さを感じる、実り多い展覧会となりました。

◆思いやりと勇気ある行動に拍手！
～ 善 行 表 彰 ～



10月24日、三日月地区青少年育成会より、本校の女子バレーボール部、1年生の古賀莉央奈さん・中島咲希さん、3年生の小田光志朗さん・樋口可一さん・野口晴さん・米田壮志さんの3組が善行表彰を受けました。

女子バレーボール部は年間を通した自主的な清掃活動、1年生2名は落とし物を探す児童への温かな寄り添い、3年生4名は田んぼに転落した2年生への迅速で協力的な救助活動が評価されました。

他者を思いやり、自ら考えて行動する姿は、全校生徒の模範です。皆さんの善意と勇気ある行動を誇りに思います。受賞おめでとうございます。そして、ありがとう！

◆自分の思いを未来へつなぐ
― 三日月地区少年の主張大会 ―



10月24日、ドゥイング三日月において「三日月地区少年の主張大会」が開催され、本校から3名の生徒が出場しました。3名はそれぞれ、「子どもの権利の大切さ」「命の尊さを実感した経験」「ありのままの自分でいることの大切さ」をテーマに、日頃の生活で感じたことや自らの考えを堂々と発表し、聴衆の心に深い感動を届けました。



自分の思いを言葉にして伝える姿からは、生徒たちの確かな成長が感じられました。また、互いの考えや価値観に触れることは、多様なものの見方を尊重する心を育む貴重な機会となりました。



なお、鐘ヶ江さんは三日月地区代表に選ばれ、11月14日開催の「小城市少年少女の声大会」に出場します。さらなる健闘を期待しています。

【出場生徒・発表題目】

・1年　中島花音さん「『子どもの権利』の在り方」
・2年　牧瀬梨花さん「たった二週間の宝物」
・3年　鐘ヶ江美奈美さん「本当の顔」

◆地域の声援を力に！
芦刈を駆け抜けた三日月中



10月25日、小城市・小城市教育委員会共催の「芦刈ムツゴロウロードレース大会」に、本校から生徒男女各1チームと教職員1チームが一般駅伝の部に出場しました。



県駅伝大会を控えた生徒たちは、日頃の練習の成果を発揮し、教職員も若手を中心に、雨にも負けず力強い走りを見せました。沿道から寄せられる地域の皆様の温かい声援を励みに、最後まで懸命にたすきをつなぎました。



生徒と教職員が共に汗を流し、地域の方々との絆を深める、笑顔あふれる貴重な一日となりました。

◆合唱コンクール 心を響かせ、
輝きを分かち合った文化発表会

10月29日・30日の合唱コンクールでは、各学年が練習の成果を十分に発揮し、仲間と心を通わせた美しい歌声を響かせました。合唱部の発表も会場を魅了しました。



結果は以下の通りです。おめでとう！

【金賞】1年2組、2年4組、3年4組
【銀賞】1年4組、2年1組、3年3組
【指揮者賞】1年 江里口義紀、2年 浦田篤臣、3年 松尾和音



30日の第67回文化発表会では、スローガン「Shine Together ～この一瞬にすべてを駆けろ～」のもと、劇や展示などで一人一人の個性と創意が輝きました。



仲間と協力し、互いの努力を認め合う姿に、生徒たちの確かな成長を感じました。



ご来場いただいた保護者・地域の皆様の温かいご声援に、心より感謝申し上げます。

◆表彰　がんばりました！　おめでとう！！

○第72回全国青少年読書感想文コンクール地区審査
・特選　大中美乃梨、古川心愛、古賀梨花、野田朱莉、香月悠太
・入選　篠原瑠華、豊島健太郎、岡島龍一、伊藤彩華、水田紗菜

○小城市多久市中学校駅伝競技大会 区間賞
・女子第3区 川頭瑛果、男子第3区 嘉村柚人

○地区新人サッカー競技大会　優勝　サッカー部

○小城多久地区七夕書き方会
・毛筆 特選 出日菜子、鐘ヶ江美奈美、香月悠太、川頭瑛果、大中美乃梨、一ノ瀬双葉、林采和子、石井杏菜、田中愛莉、篠原瑠華、三溝由莉
・〃 準特選 古賀愛梨、山東花純、副島杏菜、大島陽奈、荒木璃奈、高柳早那、今村紗和
・〃 入選 横尾陽咲葵、溝口芽生
・硬筆 特選 野田朱莉、松尾未来、本村柚子、浦田篤臣、相浦千明、古川仁琴、古賀梨花、牧瀬梨花、栗林美怜
・〃 準特選 水田紗菜、樋口琉衣
・〃 入選 太田桐矢、平山明音、小野心晴、豊島健太郎、中島花音